

带状疱疹、ワクチン接種費用の補助を！

带状疱疹は、子供の頃に感染した水疱瘡のウイルスが、大人になって再活性化して起きる感染症で、湿疹や皮膚の激しい痛みを生じ、重症化すると失明することもあります。

この病気は、日本では50歳以上の3人に1人が発症すると言われていますが、現状では、その症状や予防法について、まだまだ広く知られていません。

また、この病気の予防には、带状疱疹ワクチンが大変有効ですが、接種費用が高額であることが課題となっています。



本会議で質問

そこで、公明党神奈川県議団は、本会議の代表質問で、黒岩祐治知事に対して、ワクチン接種費用の補助を求めました。

代表質問では、高額であるワクチン接種費用について、「東京都では50歳以上を対象に、接種助成を行う市区町村に費用の半分の補助する制度を令和5年度からスタートしている」と指摘。「本県においても、何らかの補助措置を考えるべきある」と迫りました。

黒岩知事は、「ワクチンの経済的負担は、法に基づく定期接種となることで、市町村などの助成による軽減が期待できることから、国に対し、早期の定期接種化を要望していく」と答弁。

さらに、「併せて、定期接種化が実現するまでの間、どのような支援が必要か、予防接種の事業主体である市町村の状況や意向を確認するとともに、他の自治体の例などを参考に、補助の仕組みを含め、検討していく」と述べました。

公明党県議団は、これからもリスクの高い方や希望する方が安心して带状疱疹ワクチンを接種できるよう取り組んでまいります。

Profile

谷口 和史 プロフィール

神奈川県議会議員 4 期目
公明党神奈川県議団 団長

委員会

総務政策常任委員会

LINE



facebook



Twitter



Instagram



HAZUFUMI.TANIGUCHI

県政報告



ブログ



県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県議会公明党控室 TEL:045-210-7630/FAX:045-210-8912